

都市計画道路周辺まちづくりの取組について

東京の都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）における優先整備路線のうち事業着手した区施行の補助132号線及び補助221号線周辺地域、並びに都施行の補助133号線周辺地域において区民と区長の対話集会を開催しましたので報告します。

1 補助132号線周辺地域（西荻窪）

開催日	参加者	参加人数
R5. 6. 27	東京女子大学まちづくりゼミ4年生	14
R5. 7. 18	桃井第三小学校6年生	59
R5. 8. 29	視覚障害者、移動介護者	19

2 補助221号線周辺地域（高円寺）

開催日	参加者	参加人数
R5. 10. 24	高円寺学園8年生（中学2年生）	10

3 補助133号線周辺地域（南阿佐ヶ谷）

開催日	対象地域	参加者	参加人数
R5. 11. 26	整備済み区間（現・中杉通り）沿道	無作為抽出 一般応募	17
R5. 12. 10	優先整備路線区間沿道 （青梅街道～五日市街道間）	無作為抽出 沿道住民※ 一般応募	16
R6. 1. 21	計画区間沿道（五日市街道から世田谷区境）	無作為抽出 一般応募	16
R6. 1. 24	東田中学校	中学校生徒会	12

※計画線から30m範囲の住民

4 今後の取組

これまで実施してきた対話集会等でいただいた多くの意見は、来年度新たな対話の場として設置予定の「(仮称)デザイン会議」へと引き継いでいく。「(仮称)デザイン会議」は、西荻窪、高円寺、南阿佐ヶ谷の地域ごとに運営し、既に事業着手している補助132号線及び補助221号線周辺地域では、公共空間としての道路事業の進め方や将来のまちのデザイン等を議論していく。また、補助133号線周辺地域については、都施行であるが、多くの不安の声もあることから、まずは区が積極的に情報を提供するなどして、区民とともに考え、皆で勉強する場としていく。